

ジャーナリスト

青木美希さんの

Miki Aoki

お話

テーマ

原発ゼロで 生きる方法

いま、能登半島地震で原発の避難計画が根本から見直しを迫られ、地震大国で原発の安全性は本当に大丈夫かと、鋭く問われています。

住民の不安をよそに、東北電力は今年9月にも女川原発を再稼働しようとしています。「地元同意」を撤回し、今一度立ち止まって再稼働のこと考えてみませんか。現地女川に集まり、声をあげましょう。

講師は、ジャーナリストとして福島の被災者をはじめ各界の多くの人を取材し、忌憚のない発言を続けている、若手のジャーナリストです。

女川原発再稼働を考える

女川現地講演集会

青木美希(あおきみき)さん プロフィール

ジャーナリスト。作家。札幌市出身。1997年、北海タイムス入社。1998年9月に北海道新聞入社。札幌での警察担当の時、北海道警裏金問題を手掛ける。2010年9月、全国紙に入社。東日本大震災では翌日から現場で取材。「道警裏金問題」取材班として菊池寛賞。同取材班とのちの原発事故検証企画「プロメテウスの罠」、「手抜き除染」報道の両取材班で、新聞協会賞を3度受賞。2021年初の単著『地図から消される街』（講談社現代新書）は福島第一原発事故の実情を描き、貧困ジャーナリズム大賞、日本医学ジャーナリスト特別賞、平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞を受賞。2023年単著『なぜ日本は原発を止められないのか』（文春新書）は4ヶ月で5刷と大好評。



2024

7.7

SUN
日

参加費無料

13:30~15:00

(開場13:00)

女川町生涯学習センター

宮城県牡鹿郡女川町女川一丁目1番地1 tel. 0225-53-2295

※講演会終了後、町内パレードを行います。

Zoomによるオンライン併用

オンライン参加の方は下記二次元コードからご参加ください。

ミーティング ID: 819 6224 9201

パスコード: 338974



主催：女川原発再稼働を考える講演会実行委員会 共催：さようなら原発みやぎ実行委員会

実行委員長：高野博 副実行委員長：多々良哲 事務局長：日野正美 tel.090-7932-4291 事務局次長：阿部美紀子